

無数のつながいをつくって、業者の生きる権利 新潟民商定期総会ひらく

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区湊西3丁目10-14
電話 (243) 0141
13年8月5日

つなごいを深め商売を伸ばそう!

七月二十八日(日)午後から駅前東映ホテルで、第六十六回新潟民商定期総会が開催され、各支部から代議員など一四〇名が出席しました。総会の冒頭、高橋会長は「参院選の結果は、自公政権が大勝したにもかかわらず、来年からの消費税増税の実施にあたって政権内部が混乱しており(日報二八日付)、今後の運動の前進で実施断念に追い込むこともできる情勢だ。一人一人とのつながりを強め『いわしの大群』となつて増税勢力とたたかおう」とあいさつしました。

中小業者が地域社会で生きていくこと自体に税金や保険料負担の攻撃がかけられている現実があります。代表発言では、この現実とたたかい、情勢を切り開いてきた多く活動が報告されました。①支部での会員訪問を繰り返してつながりを深め、支部総会への初めての参加者を増やした。そのつながりが自分のためにもなると思えるようになった(料飲支部)。②市債権管理課から差押えを受けた会員のために支部役員でいっしょに市と交渉したら、その励みで当事者の奥さんがすごい迫力で分割納付を認めさせた(白根支部)。③記帳の義務化に伴って、税務調査が来ても自信を持つて示せる帳簿づくりを目指し自主記帳学習会を繰り返し開いている(北東ブロックと、しもまち支部)。等々の報告がされました。

野沢事務局長は、「生きる権利をかかげてたかうこと、市のリフォーム助成の拡充など地域経済が活性化する活動を今後も推進していきたい」とまとめました。

二部では、ロシア出身の女性会員による日本の剣舞が披露され、好評を博しました。

退職のご挨拶

坂井 修

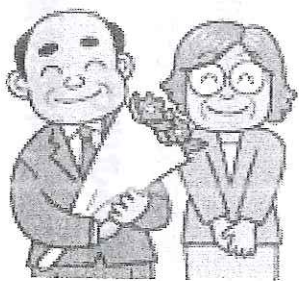
七月いっぱい新潟民商を退職することになりました。一九七三年八月に勤務開始なのでちょうど四〇年とになりました。今のところ最長不倒距離のようです。あちこちの支部を担当しましたので、思い出はたくさんあります。

参議院選挙で、自公与党が議席を増やしましたが、その対抗軸をきちんと持った日本共産党も大きく躍進しました。消費税の増税問題や憲法をめぐって時代が大きく動き出したようです。中小業者の経営環境はいっそう厳しさを増しています。

私も事務局員は退職となりますが、今まで培ってきたことをいかし、皆様と世の中をよくするため運動していきたいと思えます。「新潟・地域経済研究所」を立ち上げ①新潟の産業をどう元気にしていくかの政策づくり②その中で中小業者が元気に活動できるように経営への支援活動をしていきたいと考えています。長年提案してきた「新潟市・中小企業振興条例」が、市議会の中で超党派で検討され始めました。どこまでできるかわかりませんが、中小業者が生き生きとやっていける時代にするために一緒にがんばっていきましょう。四〇年間本当にありがとうございました。

五十嵐サイ子

八月二十五日で、定年退職をします。長い間たいへんお世話になりました。走馬燈のように思い起こす様々なことはそれぞれが「学び」「運動」「団結」を学びました。民商活動で培った大きな宝です。民商で学んだことをこれからの指標にしていきます。支えていただいた民商会員のみまさん、婦人部のみなさんに感謝を申し上げます。政治の革新を進め、中小業者が希望の持てる社会になるよう微力ながら役に立ちたいと思います。三十五年間、本当にありがとうございました。



高すぎる国保料！来年はさらに値上げの方針

亀田支部

七月二十四日（水）亀田市民会館にて国保の学習会を開催しました。講師は副会長の松本さんです。

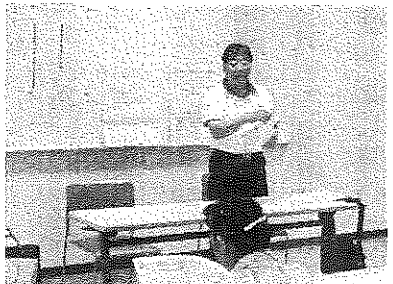
まずは「自分の国保料がどのように計算されているのか」説明がありました。国保料は「所得割」「均等割」「平等割」の合算ですが、ここは簡単に説明。

続いて本題の減免制度の話へはいりました。

民商では、所得が生活保護基準程度なら、高すぎる国保料の減免を認めてもらうよう運動しています。

そこで、「生活保護基準」を把握する必要があるため、参加者各自で生活保護費を計算してみました。

生活保護費は「生活扶助」「冬季加算」「教育扶助」「住宅扶助」など、基準表から該当金額を探して合算します。



ようやく計算した生活保護費と各自の生活状況を比べてみて、改めて大変な状況であることがわかりました。参加した役員さんは「学習会に参加することで、減免制度やその基準について学んだ。会員が制度を知らなくて活用していないものが沢山ある、話を広げて行きたい」と話していました。

総会懇親会で剣舞を披露！

料飲支部

第六十六回



新潟民商総会の第二部・懇親会で、料飲支部会員でロシア出身のカチエリーナさんによる伝統的日

本舞踊の剣舞が披露されました。カチエリーナさんは二十年前に来日、昨年、古町にスナック「風雅」を開業し、それを機に民商に入会しました。当初から組織での新聞配布集金や、支部共済会勉強会などにも積極的に参加し、周りの会員・役員との「繋がり」を深めています。今回は急な出演要請にもかかわらず、快く引き受けてくれ、彼女の見事な舞いに、出席者からの惜しみない拍手がしばらく鳴り止みませんでした。

総会で記帳学習会の重要さを発言

しもまち支部

七月二十八日の新潟民商総会で、しもまち支部役員の栗原さんが、支部で行われている記帳学習会について発言されました。国税

新潟民商

通則法改正による記帳の義務化、経営状況の把握など、自主記帳・自主計算の必要性を強調。また勉強会の和やかな様子も伝え、役員が中心となった会員同士の交流の深まりが、組織形成の基を作るために重要であると説いていました。



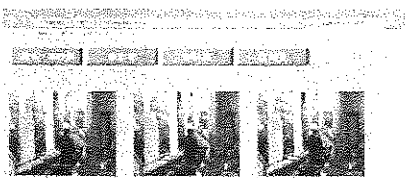
ネットを活用！暖ったか商売人名簿を作成

総会方針

二十八日（日）に開催された新潟民商総会においてホームページに暖ったか商売人名簿を作成する方針が提起されました。方針の説明文だとイメージがわからないということもあり、総会当時、プロジェクター（映写機）を使用して、画面で実際に操作してみました。

最近では、何でもインターネットでチョット抵抗がある事業主の方も多いと思いますが、これからの営業活動の方法の一つとして、インターネットもぜひ検討ください。

新しい人との繋がりが出来て必ず商売と伸ばしていけると思っています。



掲載する動画は、デジタルカメラ、スマートフォンなど撮影したものでかまいません。三十秒から一分程度の動画を撮ってみましょう。

たくさんの方の掲載依頼をお待ちしております。